

未来に願いを

二十五年後の〇〇へ

四月十九日に勤修された東北教区親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要の記念事業として「二十五年後の〇〇へ」と題したメッセージをお寄せいただくタイムカプセル企画が行われました。徳泉寺へもメッセージを書き込む封書が届きましたので、ただ書いていただくのでは面白くないと同朋会の皆さんと一緒に考える場を設けました。

お題は3つ。

- ・昔(二十五年前)と比べて良くなったこと
- ・昔(二十五年前)の方が良かったこと
- ・未来へ伝えたい私達の願い

メモに書いた言葉をもとに、それぞれの思いを語り合いました。本堂に掲示してありますのでどうぞご覧ください。

タイムカプセルと言っても自分に宛てたものである必要はありません。昔を振り返り未来へ願いを届ける。言葉に残しておくことで未来に生きる人たちの生き方の指針になればいいな、と思います。メッセージカードは真宗大谷派東北教区で責任を持ってお預かりし、二十五年後に、徳泉寺に帰ってくる予定です。書きたい方は問い合わせください。



いろんな言葉と願いにあふれた同朋会の様子

未来へ伝えたい私達の願い

- ・平和な国であり続けてほしい。人間一人一人が優しい気持ちを忘れず。多様性を認めて争いのない世界を。
- ・どんな時でも相手を思いやる心が育てるような教育をしてほしい。
- ・いろいろななんでも見たり聞いたりしてね。仲良く、ケンカはしないこと。
- ・自分の願いに耳を傾けてほしい。
- ・一人で悩まないで。毎日楽しく暮らしてください。

昔(25年前)と比べて良くなったこと

- ・国全体が清潔できれいになった。
- ・情報が充実して、遠くの家族や友人とスマホを通して顔を見ながら話ができるようになった。
- ・交通の便が良くなり短期間で移動ができるようになった。
- ・おいしい食べ物が入り込んでくる。
- ・LGBTQ 自分の心に正直に表現でき、周りもそれを尊重する。
- ・シニアの方々も多く楽しんでいる。

昔(25年前)の方が良かったこと

- ・ものが便利になりすぎ逆に忙しくなった。昔はのんびりしていた。
- ・若い人がまだ希望を持っていた。
- ・「映える」を意識して表面ばかりを見て本質を見なくなったのでは。
- ・スマホに頼りすぎている。アナログの良さがあつた。
- ・もっと人に思いやりがあつた。
- ・近所のまとまりが良く共助の心があつた。

徳とく泉せん寺じ報ほう

No. 104

発行

令和8年6月

発行元 徳 泉 寺

仙台市宮城野区

榴岡 3-10-3

(022)297-4248

[tokusenji.send](mailto:tokusenji.sendai@gmail.com)

ai@gmail.com



ホームページ

tokusenji-

sendai.com



Instagram

tokusenji.sendai



TOKUSENJI.SENDAI